

まるっとく 2016 実施について

京都高大連携研究協議会

はじめに

「まるっとく」は、大学について知る機会や大学生と接することが少ない北部地域の高校生を対象にキャリア形成の一助となる企画として、2012年にスタートしました。

事業開始から5年目を迎える2016年度は、京都府内の高校生が加盟大学の教員や学生及び社会人と交流することにより、大学での学びを知り進学意欲を喚起するとともに、自分の将来を設計する一助としてもらうことを目的として実施します。

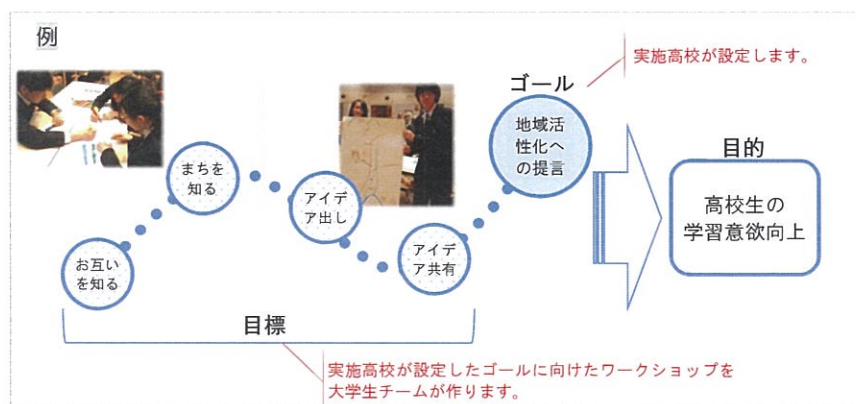
「まるっとく」の特徴は、3者の交流から想定以上の成果を生み出すところにあります。

高校生 × 大学生 × 地域 = ∞



1. 「目的」・「ゴール」・「目標」について

前述のとおり、2016年度の「まるっとく」では、京都府下の高校生の学習意欲の向上を目的としています。この目的を達成するためのゴール設定は、「まるっとく」の実施を希望する高校が行います。そして、そのゴールへ向けた目標を大学生が設定し、交流企画（対話を主としたワークショップ）において実現します。



2. 大学生の役割について

このような交流企画を大学生が運営することにより、大学生にとってはスキルアップをはじめとした様々な学びを獲得することにつながります。さらには、大学生が学ぶ場面に高校生が居合わせることで、高校生にとっては大学生がロールモデルとなり大学での学び方がより身近なものに変化します。



3. 地域の役割について

大学生が交流企画を運営するにあたり、地域の協力は不可欠です。社会人としての視点、その地域特有の視点をヒントにして、大学生は交流企画を実施するからです。そして、高校生は、地域の方との交流の中で将来設計がよりリアルに変化することを体験します。



4. 実施にあたって

本事業は、高等学校単位で実施することを基本とし、高校生の参加人数30～35人（1クラス程度）を想定していますが、近隣校との共同開催を妨げるものではありません。年度内に2回程度の実施を予定していますので、応募多数の場合には、複数校での共同開催をお願いする場合があります。

実施時期は、できるだけ8月～12月の1日をご指定ください。

経費は、大学コンソーシアム京都が全額負担しますが、参加者の昼食代など実費はご負担いただきます。

高校が希望する内容を基に、事務局が交流企画を運営する大学生チームとの調整を行います。進路選択への支援となるような内容は含みません。

参加高校生に事前・事後アンケートの提出をお願いします。

詳細については高等学校のご要望に基づき協議の上、決定いたします。

*まるっとく 2015 実施報告
久美浜高校 <http://www.consortium.or.jp/kodai/13130>
大江高校 <http://www.consortium.or.jp/kodai/13897>

【事務局】
公益財団法人 大学コンソーシアム京都
教育開発事業部 高大連携担当
京都市下京区西洞院通塩小路下る
キャンパスプラザ京都内
E-mail: kodai@consortium.or.jp
TEL: (075) 353-9153
(日・月曜日を除く9時～17時)